

## データの価値を提供

Dell EMC PowerEdge R250では、エントリーレベルの1Uラックサーバーでコンピューティングを提供するとともに、一般的なビジネスワークロードを手頃な価格で提供しています。



## あらゆる規模のビジネスに対応するイノベーション エンジン

インテル® Xeon® E-2300プロセッサを搭載したDell EMC PowerEdge R250により、一般的なビジネス アプリケーション向けの強力なコンピューティングが実現し、生産性が合理化されます。3200 MT/sのDDR4速度と32 GBのDIMMをサポートし、メモリー負荷の高いワークロードでは最大128 GBをサポートします。さらに、スループットの大幅な改善に対応するため、PowerEdge R250ではPCIe Gen 4をサポートしており、増え続ける電力要件および熱要件をサポートするために熱効率を向上させます。PowerEdge R250は、データセンター内外の中小企業にとって、1Uフォーム ファクターのビジネス クリティカルなワークロード、クラウド インフラストラクチャ、POSTランザクションに最適なラック サーバーです。

## 自律協調によって効率性を向上させ、運用を加速

Dell EMC OpenManage Systems Managementポートフォリオにより、ITインフラストラクチャの管理と保護の複雑さが軽減されます。Dell Technologiesの直感的なエンドツーエンドのツールを使用することにより、ビジネスの成長に集中するためにプロセスや情報のサイロを削減し、安全で統合されたITエクスペリエンスを実現できます。Dell EMC OpenManageポートフォリオは、お客様のイノベーションの原動力となり、お客様のテクノロジー環境のスケールアップ、管理、保護を支援するツールや自動化を提供します。

- ビルトイン テレメトリー ストリーミング、温度管理、Redfish準拠RESTful APIを採用し、合理化された可視性と制御によってサーバー管理を改善
- インテリジェントな自動化により、ヒューマン アクションとシステム機能との連携を可能にして、生産性を向上
- アップデート計画、シームレスなゼロタッチ構成や実装のための統合された変更管理機能
- Microsoft、VMware、ServiceNow、Ansibleおよびその他多くのツールとのフルスタックな管理の統合

## プロアクティブなレジリエンスにより、データ資産とインフラストラクチャを保護

Dell EMC PowerEdge R250サーバーは、設計から廃棄まで、ライフサイクルのあらゆるフェーズで徹底してセキュリティを統合したサイバーレジリエント アーキテクチャにより設計されています。

- 暗号化による信頼性の高い起動とシリコンレベルの信頼性により支えられた安全なプラットフォーム上でワークロードを運用
- デジタル署名されたファームウェア パッケージでサーバー ファームウェアの安全性を確保
- System Lockdownにより、不正な構成やファームウェアの変更を防止
- System Eraseでハードドライブ、SSD、システム メモリーなどのストレージ メディアから安全かつ迅速に全データを消去

### PowerEdge R250

Dell EMC PowerEdge R250では、合理化された生産性、高速メモリーと容量、一般的なビジネス アプリケーションに対応するパワフルなコンピューティングが提供されます。次の用途に最適です。

- 中小規模企業
- リモート オフィス/支社
- コラボレーションと共有
- メール/メッセージングとファイル/印刷

特長	仕様詳細	
プロセッサ	インテル Xeon E-2300シリーズ プロセッサ x 1 (最大8コア)	
メモリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>DDR4 DIMMスロット x 4、最大128 GBのUDIMMをサポート、最大速度3200 MT/s</li> <li>非登録のECC DDR4 DIMMのみをサポート</li> </ul> メモ : Pentiumプロセッサの最大メモリー速度は2666 MT/sです。	
ストレージ コントローラー	<ul style="list-style-type: none"> <li>内蔵コントローラー : PERC H345、H355、H755、HBA355i、S150</li> <li>内部起動 : 内蔵デュアルSDモジュール、USB、またはBoot Optimized Storage Subsystem (BOSS-S1) : HWRAID 2 x M.2 SSD</li> <li>外部HBA (RAID非対応) : HBA355e</li> </ul>	
ドライブ ベイ	前面ベイ : <ul style="list-style-type: none"> <li>最大4台の3.5インチ ホット スワップ対応SAS/SATA (HDD/SSD)、最大30.72 TB</li> <li>最大2台の3.5インチ ケーブル接続SAS/SATA (HDD/SSD)、最大15.36 TB</li> <li>最大4台の3.5インチ ケーブル接続SAS/SATA (HDD/SSD)、最30.72 TB</li> </ul>	
電源装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>450WプロンズAC 100~240 V、ケーブル接続</li> <li>450WプラチナAC 100~240 V、ケーブル接続</li> </ul>	
冷却オプション	空冷	
ファン	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大4台のケーブル接続ファン</li> </ul>	
寸法	<ul style="list-style-type: none"> <li>高さ : 42.8 mm (1.68インチ)</li> <li>幅 : 482 mm (18.97インチ)</li> <li>奥行き : 598.64 mm (23.56インチ) (ベゼルあり)</li> <li>585 mm (23.03インチ) (ベゼルのなし)</li> </ul>	
フォーム ファクター	1Uラック サーバー	
組み込み型管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>iDRAC9</li> <li>iDRACダイレクト</li> <li>Redfish の iDRAC RESTful API</li> <li>iDRAC Service Module</li> </ul>	
ベゼル	オプションのベゼルまたはセキュリティ ベゼル	
OpenManageソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> <li>OpenManage Enterprise</li> <li>OpenManage Power Managerプラグイン</li> <li>OpenManage SupportAssistプラグイン</li> <li>OpenManage Update Managerプラグイン</li> </ul>	
モビリティ	OpenManage Mobile	
統合と接続	OpenManageの統合	OpenManage接続
	<ul style="list-style-type: none"> <li>BMC Truesight</li> <li>Microsoft System Center</li> <li>Red Hat Ansible Modules</li> <li>VMware vCenterおよびvRealize Operations Manager</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IBM Tivoli Netcool/OMNibus</li> <li>IBM Tivoli Network Manager IP Edition</li> <li>Micro Focus Operations Manager</li> <li>Nagios Core</li> <li>Nagios XI</li> </ul>
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>暗号化形式で署名されたファームウェア</li> <li>セキュア ブート</li> <li>セキュア消去</li> <li>シリコン ルート オブ トラスト</li> <li>System Lockdown (iDRAC9 EnterpriseまたはDatacenterが必要)</li> <li>TPM 1.2/2.0 FIPS、CC-TCG認証、TPM 2.0 China NationZ</li> </ul>	
組み込み NIC	オンボードLOM 1GbE x 2	
GPUオプション	非対応	
ポート	前面ポート <ul style="list-style-type: none"> <li>1 x USB 2.0</li> <li>1 x iDRACダイレクト (Micro-AB USB) ポート</li> </ul> 内部ポート <ul style="list-style-type: none"> <li>1 x USB 3.0 (オプション)</li> </ul>	背面ポート <ul style="list-style-type: none"> <li>1 x USB 2.0</li> <li>1 x iDRAC Ethernetポート</li> <li>1 x USB 3.0</li> <li>1 x VGA</li> <li>シリアル ポート x 1</li> </ul>
PCIe	2個のPCIeスロット : <ul style="list-style-type: none"> <li>x8 Gen4 (x16コネクタ) ロー プロファイル、ハーフレンクス x 1</li> <li>x8 Gen4 (x8コネクタ) ロー プロファイル、ハーフレンクス x 1</li> </ul>	
オペレーティング システムとハイパーバイザー	<ul style="list-style-type: none"> <li>Canonical Ubuntu Server LTS</li> <li>Citrix Hypervisor</li> <li>Hyper-V搭載Microsoft Windows Server</li> <li>Red Hat Enterprise Linux</li> <li>SUSE Linux Enterprise Server</li> </ul> 仕様書と相互運用性の詳細については、 <a href="https://www.dell.com/osupport">Dell.com/OSsupport</a> を参照してください。	
OEM-Readyバージョンを使用可能	ベゼルからBIOS、梱包に至るまで、お客様自身で設計と構築を行ったかのような外観と感覚のサーバーを利用できます。詳細については、 <a href="https://www.dell.com/oem">Dell.com/OEM</a> にアクセスしてください。	

## 推奨されるサポートとサービス

お使いのPowerEdgeソリューションでは、Dell ProSupport Plus for critical systems、またはプレミアムなハードウェアおよびソフトウェアをサポートするDell ProSupportがあります。コンサルティングおよび導入サービスも利用できます。詳細については、今すぐDellの営業担当者にお問い合わせください。Dellサービスをご利用になれるかどうかとご利用にあたっての条件は、地域によって異なります。詳細については、[Dell.com/ServiceDescriptions](https://www.dell.com/ServiceDescriptions)を参照してください。

## APEX Flex on Demand

業界で最も広範なエンドツーエンドのフレキシブル コンサンプションのポートフォリオおよびアズアサービス ソリューションであるDell Technologies on Demandを使用すると、あらゆるテクノロジー、インフラストラクチャ、サービスを望むままに使用できます。詳細については、[www.delltechnologies.com/ja-jp/payment-solutions/flexible-consumption/flex-on-demand.htm](https://www.delltechnologies.com/ja-jp/payment-solutions/flexible-consumption/flex-on-demand.htm)を参照してください。

PowerEdgeサーバーに関する詳細についてもっと知るには



PowerEdgeサーバーについての詳細情報



Dellのシステム管理ソリューションについての詳細情報



Dellのリソース ライブ ラリーを検索



TwitterでPowerEdgeサーバーをフォロー



セールスまたはサポート (についてはDell Technologiesのエキスパートにお問い合わせください)